



## 2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東  
コード番号 9419 URL <https://www.wirelessgate.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 成田 徹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役COO兼CFO (氏名) 原田 実 TEL 03-6433-2045  
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	4,062	△5.1	89	△58.1	89	△57.6	100	△52.4
2024年12月期中間期	4,278	0.3	214	238.7	210	228.5	210	127.8

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	9.20	9.20
2024年12月期中間期	19.55	19.51

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	2,772	1,416	51.0
2024年12月期	2,992	1,315	43.9

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 1,414百万円 2024年12月期 1,313百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年12月期	-	0.00	-	-	-
2025年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	6.4	220	△28.0	220	△26.9	200	△29.6	18.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	10,938,574株	2024年12月期	10,938,574株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	53,000株	2024年12月期	53,000株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	10,885,574株	2024年12月期中間期	10,773,512株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 中間貸借対照表 .....	5
(2) 中間損益計算書 .....	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間(2025年1月1日～2025年6月30日)におけるわが国経済は、訪日外国人旅行者の増加や個人消費の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方で、急激な為替相場の変動やエネルギー価格の高止まり、人手不足に伴う人件費上昇といった構造的課題も顕在化しており、経済環境の先行きには依然として不透明感が残っています。

このような環境の中、当社では引き続き「原価改善」などによる収益基盤の強化を推進し、経営効率の向上を図ってまいりました。主力のWiMAXサービスにおいては、一部代理店販路における新規獲得の減速等の影響により、WiMAX売上高は前年同期比で減少いたしました。引き続き、累計契約数の回復が重要な課題であると認識しております。

また、WiMAXを補完する新商品の展開として、SIMフリータブレットの販売に加えPHILIPS製のマウスの物販も販売開始致しました。これにより収益の安定化と再成長を目指しております。さらに周辺商品として「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「SIM」などの契約(販売)は前年実績と同水準を維持いたしました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は、4,062,116千円(前年同期比5.1%減)となりました。利益につきましては、営業利益89,761千円(前年同期比58.1%減)、経常利益89,127千円(前年同期比57.6%減)、中間純利益100,153千円(前年同期比52.4%減)となりました。

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・リモートサービス事業	4,278,869	4,062,116	△216,752	△5.1
通信事業	4,272,214	4,020,248	△251,965	△5.9
デジタルマーケティング事業	6,654	41,868	35,213	—

#### (ワイヤレス・リモートサービス事業)

当中間会計期間における売上高は4,062,116千円(前年同期比5.1%減)となりました。

##### ・通信事業

通信事業の売上高の約8割を占めるWiMAXについては、ホームルーター普及による市場拡大を機会と捉えた営業活動の強化、代理店との協業深化、及び直販ECサイトにて販売を実施することにより多様化するお客様のニーズに対応する購入窓口の整備を強化します。引き続き販売代理店との提携強化を進め、モバイルルーター及びホームルーターの需要獲得、さらに「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「ピカプロDX」などの周辺サービスの販売拡大やSIMフリータブレット等の新商品開拓を通じて顧客単価の拡大に取り組んでまいります。

この結果、通信事業の当中間会計期間における売上高は4,020,248千円(前年同期比5.9%減)となりました。

##### ・デジタルマーケティング事業

デジタルマーケティング事業は訪日客向けのe-SIMを軸に既存顧客向けデジタル商材のクロスセルや新規顧客向けのEC事業を展開しております。

既存のSIMカードやWi-Fiルーターは空港や販売店に出向き入手する必要がありますが、プリペイド型e-SIMはスマートフォンにダウンロードすれば利用可能となり、訪日客にとって利便性が高くWEB販売と好相性となります。

e-SIMは既に海外では普及しており、日本では未だ普及率が低いことから海外顧客に直接販売し先行者利益の確保を目指します。

この結果、デジタルマーケティング事業の当中間会計期間における売上高は41,868千円(前年同期は6,654千円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)	増減額	増減率 (%)
流動資産	2,810,215	2,631,221	△178,993	△6.4
固定資産	182,006	141,744	△40,261	△22.1
資産合計	2,992,221	2,772,966	△219,255	△7.3
流動負債	1,665,953	1,346,490	△319,462	△19.2
固定負債	10,382	10,436	53	0.5
負債合計	1,676,336	1,356,926	△319,409	△19.1
純資産合計	1,315,885	1,416,039	100,153	7.6
負債・純資産合計	2,992,221	2,772,966	△219,255	△7.3

(資産の部)

当中間会計期間末における資産の額は、前事業年度末に比べ219,255千円減少し2,772,966千円となりました。

当中間会計期間末における流動資産の額は、前事業年度末に比べ178,993千円減少し2,631,221千円となりました。これは主に、商品が38,401千円増加した一方で、現金及び預金が169,738千円、売掛金が15,825千円、前払費用が9,547千円減少したためであります。

当中間会計期間末における固定資産の額は、前事業年度末に比べ40,261千円減少し141,744千円となりました。これは主に、繰延税金資産の取崩しにより繰延税金資産が24,258千円、関係会社株式の売却により関係会社株式が8,427千円減少したためであります。

(負債の部)

当中間会計期間末における負債の額は、前事業年度末に比べ319,409千円減少し1,356,926千円となりました。

当中間会計期間末における流動負債の額は、前事業年度末に比べ319,462千円減少し1,346,490千円となりました。これは主に、買掛金が18,314千円増加した一方で、短期借入金の返済により短期借入金が300,000千円、未払金が41,516千円減少したためであります。

当中間会計期間末における固定負債の額は、前事業年度末に比べ53千円増加し10,436千円となりました。これは、資産除去債務が53千円増加したためであります。

(純資産の部)

当中間会計期間末における純資産の合計は、前事業年度末に比べ100,153千円増加し1,416,039千円となりました。これは、利益剰余金が100,153千円増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ169,738千円減少し、1,660,054千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは90,033千円の収入となりました。これは主に、税引前中間純利益124,915千円、売上債権の減少15,825千円、仕入債務の増加18,314千円、法人税等の還付額15,382千円による資金の増加の一方、棚卸資産の増加38,907千円、未払金の減少41,236千円、関係会社株式売却益35,787千円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは40,227千円の収入となりました。これは主に、関係会社株式の売却による収入44,215千円による資金の増加の一方、有形固定資産の取得による支出3,987千円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは300,000千円の支出となりました。これは、短期借入金の返済による支出300,000千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月13日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	2024年12月期 (実績)	2025年12月期 (予想)	増減率
売上高	8,462	9,000	6.4%
営業利益	305	220	△28.0%
経常利益	301	220	△26.9%
当期純利益	283	200	△29.6%

※ 上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,829,793	1,660,054
売掛金	837,756	821,931
商品	87,495	125,897
前払費用	28,580	19,032
その他	27,225	4,963
貸倒引当金	△635	△658
流動資産合計	2,810,215	2,631,221
固定資産		
有形固定資産	15,593	14,593
無形固定資産	608	425
投資その他の資産		
投資有価証券	62,462	60,489
関係会社株式	8,427	—
繰延税金資産	51,031	26,773
長期未収入金	89,003	95,556
その他	43,882	39,462
貸倒引当金	△89,003	△95,556
投資その他の資産合計	165,804	126,725
固定資産合計	182,006	141,744
資産合計	2,992,221	2,772,966
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	807,502	825,817
短期借入金	300,000	—
未払金	544,594	503,078
未払法人税等	—	5,214
その他	13,855	12,379
流動負債合計	1,665,953	1,346,490
固定負債		
資産除去債務	10,382	10,436
固定負債合計	10,382	10,436
負債合計	1,676,336	1,356,926
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	933,131	933,131
資本剰余金	872,352	872,352
利益剰余金	△363,928	△263,775
自己株式	△127,657	△127,657
株主資本合計	1,313,897	1,414,050
新株予約権	1,988	1,988
純資産合計	1,315,885	1,416,039
負債純資産合計	2,992,221	2,772,966

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,278,869	4,062,116
売上原価	2,142,869	1,886,427
売上総利益	2,135,999	2,175,689
販売費及び一般管理費	1,921,535	2,085,928
営業利益	214,463	89,761
営業外収益		
受取利息	1	184
貸倒引当金戻入額	1,751	1,762
受取遅延損害金	231	744
その他	88	115
営業外収益合計	2,073	2,808
営業外費用		
支払利息	1,101	1,466
投資事業組合運用損	5,313	1,973
その他	68	1
営業外費用合計	6,483	3,441
経常利益	210,054	89,127
特別利益		
関係会社株式売却益	—	35,787
新株予約権戻入益	5,659	—
特別利益合計	5,659	35,787
税引前中間純利益	215,714	124,915
法人税、住民税及び事業税	475	503
法人税等調整額	4,629	24,258
法人税等合計	5,104	24,761
中間純利益	210,610	100,153



(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	215,714	124,915
減価償却費	5,287	4,916
株式報酬費用	—	4,351
新株予約権戻入益	△5,659	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△97,499	6,575
受取利息	△1	△184
支払利息	1,101	1,466
投資事業組合運用損益 (△は益)	5,313	1,973
売上債権の増減額 (△は増加)	7,828	15,825
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,840	△38,907
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,249	18,314
未払金の増減額 (△は減少)	4,558	△41,236
前払費用の増減額 (△は増加)	18,214	9,327
長期未収入金の増減 (△は増加)	95,747	△8,315
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△35,787
その他	△8,074	10,715
小計	203,121	73,950
利息の受取額	1	184
利息の支払額	△1,096	△1,247
法人税等の支払額	△27,775	—
法人税等の還付額	—	15,382
その他の収入	1,695	1,762
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,947	90,033
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,047	△3,987
関係会社株式の売却による収入	—	44,215
投資事業組合からの分配による収入	6,927	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,879	40,227
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△300,000
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	181,827	△169,738
現金及び現金同等物の期首残高	1,779,088	1,829,793
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,960,915	1,660,054

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

I 前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。